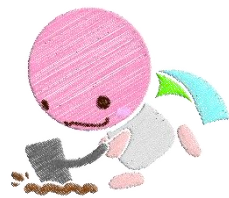


いなみ野 工事だより



No.3

令和6年8月30日発行
いなみ野特別支援学校

本当に暑かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。ゆっくり家族と遊びや旅行に行って過ごしたり、おじいちゃんやおばあちゃんに会いに行ったり、デイの仲間や先生と夏らしい行事も楽しめたでしょうか。

学校も近年は「学校閉庁日」が設定されるようになり、その間は先生たちも学校に勤務することなく、自宅などで余暇を楽しみました。旅行先でおいしいものをたくさん食べてパワーをもらってきた先生、山登りで子熊に出会ったり、自然を満喫した先生、家族とUSJで水びたしになりながら絶叫マシンを楽しんだ先生などさまざまです。

今の工事の様子

夏休み中も工事の方は滝のように汗を流しながら日々、お仕事に励んでおられました。

終業式の次の日から仮設プレハブ校舎が建ち始め、1階の壁ができて、2階に上る階段がついて、2階の床ができて・・・と毎日のように変化していく様子を先生方も仕事の合間に眺めていました。東側から3分の1ずつ区切って建設していますが、どんどんできていく様子に「2学期から仮設？」なんて思い違いをしまいそうになりましたが、仮設校舎を使うのは3学期からです。2学期は荷物整理をみんなでおねがいします。



金魚にのった「いなみん」



7月22日 まだ、土台が見えます



8月1日 東側の外壁がほぼ完成



8月20日 外観は完成間近



F棟とA棟を結ぶ渡り廊下、給食室までの動線確保



上から見ると
赤・・・工事用フェンス
青・・・新しい渡り廊下
緑・・・仮設校舎

HP ブログではカラーで見れます

渡り廊下もできました。仮設校舎の使用中でも残るF棟とA棟をつなぐ位置にL字型につながっています。2学期中はスクールバスから降りて、生徒用昇降口に向かうまでには新しい渡り廊下を横切ることになります。

裏面は7月25日に記者発表された令和9年度完成予定の新校舎のイメージです。

詳細は兵庫県教育委員会 HP などをご覧ください。



いなみんの友だち「ぶよみん」

いなみ野特別支援学校 建替

■計画概要

○計画地：稲美町国安1284-1

○敷地面積：22,403㎡

○延床面積

新築合計：13,508.36㎡

ゾール棟(既存改修)：91.35㎡

■設計コンセプト

安全に配慮した校舎配置

- ・児童生徒の安全を第一に、見通しの良い校舎配置
- ・校門から見やすい場所に生徒昇降口、一般玄関を設置

中庭を中心に校舎間のスムーズな移動が可能な平面計画

- ・大きな中庭を中心に、学びと活動につながるグループ状の平面計画
- ・**グラウンドや中庭に開かれた教室配置**

- ・各所から中庭を見渡せる開放的な施設計画
- ・普通教室を併列に配置し、明るく快適な環境を形成

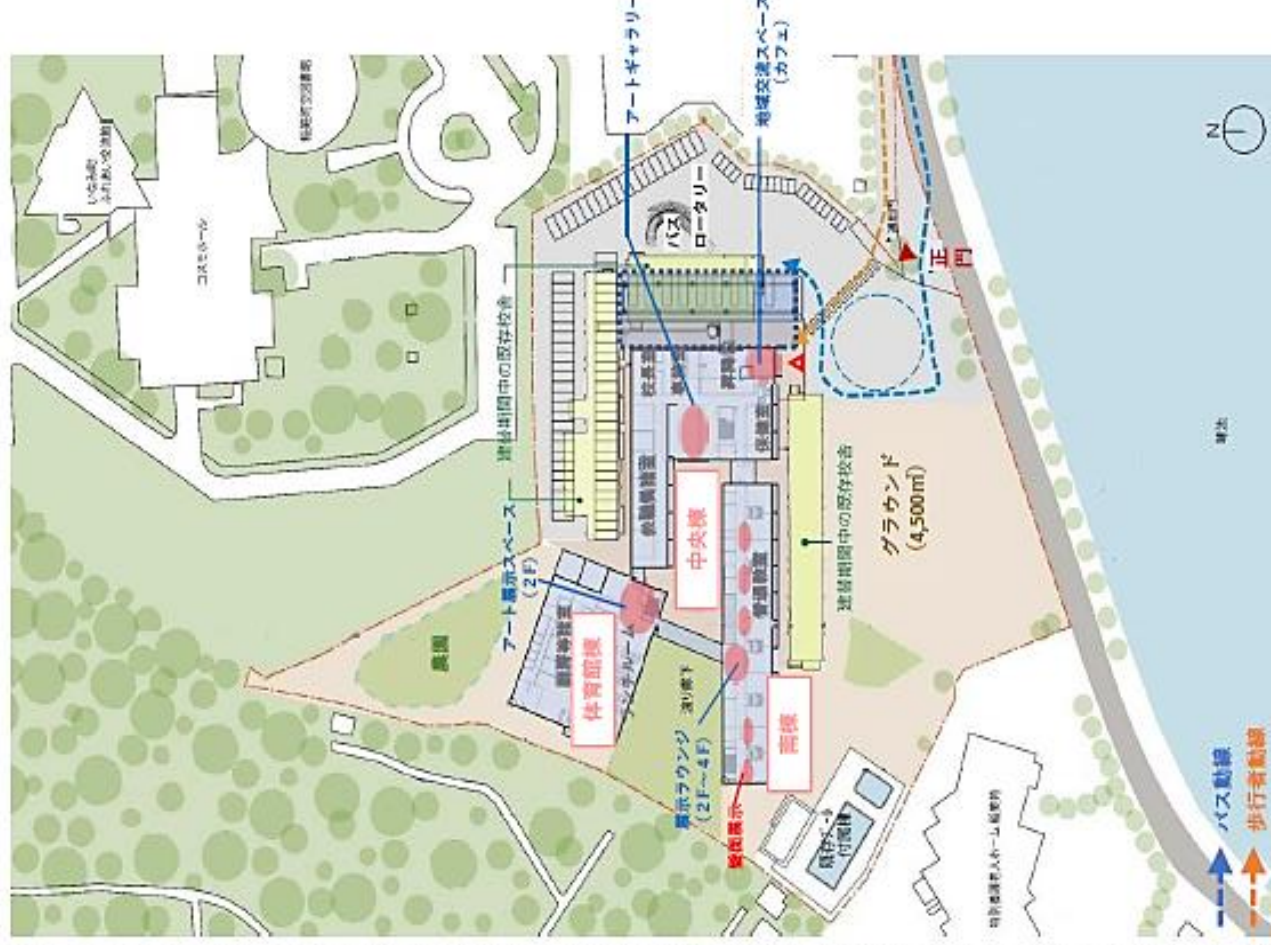
- ・西側の隣地緑地側に開き、外部へ視線が連続する開放感のある中庭を実現

障害者アート等が展示できるアートギャラリー等設、地域交流スペースを設置

- ・中央棟にアートギャラリー、体育館棟の2階にアート展示スペース等を設置
- ・昇降口付近に地域交流スペースを設置

余裕あるバス乗降スペースの確保

- ・児童生徒がバスに乗り降りしやすいよう、広い歩道状のスペースから、直接アクセスできる配置
- ・悪天候時や日差しに配慮し、乗り降りしやすい庇付きのバスロタリー
- ・バスロタリーを1か所に集約し、送り迎えが容易にできる計画



■配置図兼1階平面図

■完成イメージパース



■南東からの鳥瞰



■正門アプローチ



■中庭



■アートギャラリー